

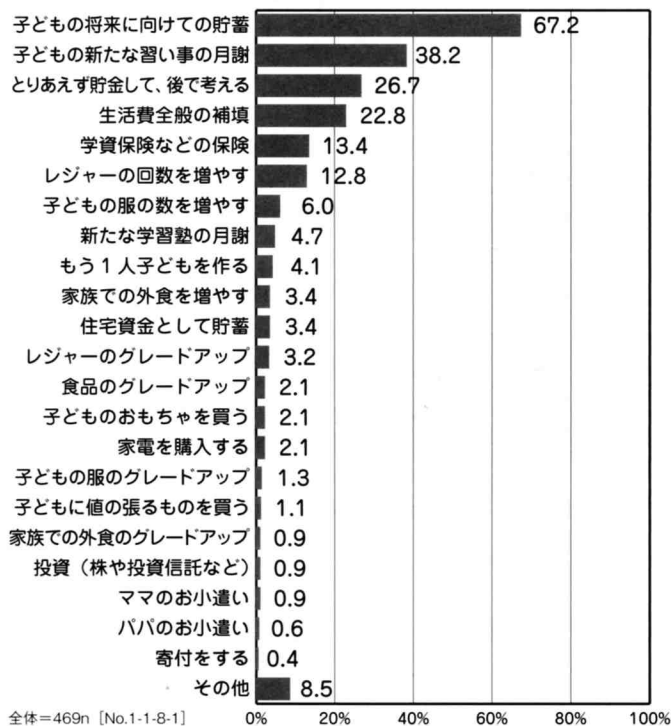
08 子ども手当

使い道のトップは「子どもの将来に向けての貯蓄」で7割

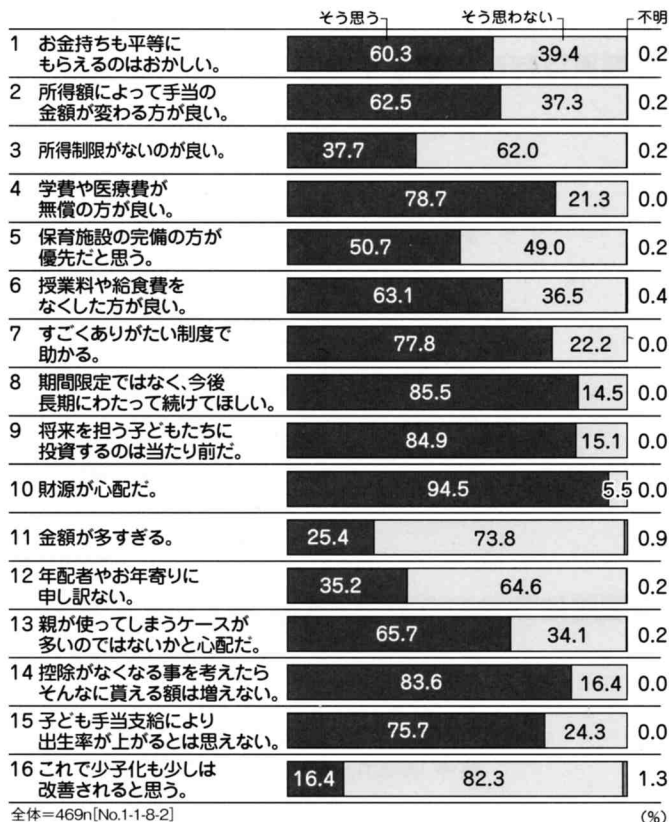
子ども手当の使い道は「子どもの将来に向けての貯蓄」が群を抜いて1位だが、注目は「新たな習い事の月謝」38.2%。子どもにより多くの経験を積ませたいと思っているようだ。「とりあえず貯金して、後で使い道を考える」がトップ3。「もう1人子どもを作る」はわずか4.1%だった。すでに平均2人の子どもがいるあんふぁん世代にとって、子

ども手当は子どもの数を増やすことにはつながらない。「財源が心配」は94.5%、「控除がなくなることを考えたら、そんなにもらえる額は増えない」が83.6%と、諸手を挙げて喜んでいるわけではないが、「すごくありがたい制度で助かる」が77.8%。これがホンネか。支給額が所得にかかわらず一定というのも、6割が疑問を持っている。

●子ども手当が出たら、何に使いますか？（複数回答）



●子ども手当について、あなたの気持ちに近いのはどちらですか？



子ども手当の具体的な使い方の例

- いずれ塾などに通うようになると思うので貯蓄しておきたい (神奈川県・35歳・子ども1人)
- 年中での習い事を断念した下の男の子に、習い事を始めたい (神奈川県・38歳・子ども2人)
- 学資保険の足しにすると思う (埼玉県・40歳・子ども1人)
- 病気があって、生命保険に入れないので、将来のために貯金する (愛知県・36歳・子ども2人)
- 幼稚園の月謝とか、子どもが習い事とかを始めたいといった時に、ある程度は、興味があることをさせてあげたい。これから3人目も生まれるので、オムツ代にも使う。余裕があれば学資保険にも入りたい (神奈川県・35歳・子ども2人)
- 英語教育を受けさせたい (大阪府・41歳・子ども1人)
- いつまでももらえるか分からないお金なので、半分は貯金・半分はリスクの少ない投資信託や国債へ (兵庫県・38歳・子ども2人)

子ども手当についての自由な意見

- もらえるものはもらいたいというのが正直な気持ち。子どもが小さいとなかなか働きにも行けないので。でも、もう少し違った有意義な使い道がある気もしている。もう少し考えて政策を作してほしい (福島県・28歳・子ども3人)
- 日本の将来を担う子どもたちを、グローバル社会で人間力の高い存在として国がしっかり育てる事をしっかり考えて、お金の使い道を決めなければならないと思う (大阪府・35歳・子ども1人)
- 少子化対策であれば、まず不妊治療に対して保険がきくようにしてあげることが先決だと思う。通常の妊娠、出産が病気ではないという考えで保険がきかないのであれば、不妊治療は保険がきいて当たり前だと思う。子育て支援として現金を配っても、親の飲み代に消えてしまうのなら、子どものためにもならないと思う。何より心配なのは財源。今いい思いをした分、私たちの老後や子どもたちの将来、生活が圧迫されるぐらいの税率を課されては、恨みが募ることだろうと思う (大阪府・33歳・子ども2人)